

第4期高砂市教育振興基本計画

～令和7(2025)年度から11(2029)年度の取組～

基本理念



思いやりとたくましさをもち、
ふるさと高砂の今と未来を創る人を育む

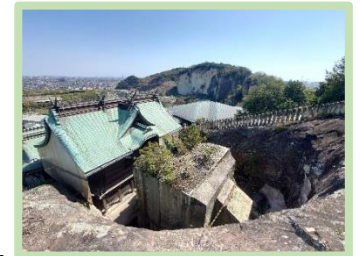


目指す人間像①



自然と伝統・文化を愛し、
互いに支え合い、
よりよい社会を創ろうとする人

目指す人間像②



知・徳・体の調和がとれ、
自立して、生涯にわたって
自らの夢や志の実現に努力する人

基本目標1 学校教育

一人ひとりが主体的に学び、
未来を切り拓く力を育む学校教育の推進

基本目標2 教育環境

多様性を包み込み、だれもが
安全・安心と幸せを感じる教育環境の創造

基本目標3 生涯学習

生涯にわたって学び、
学びをとおしてつながる生涯学習の充実

「計画コンセプト版」「きっずダイジェスト版」も作成しました。
市ホームページにて、ぜひご覧ください。

高砂市教育委員会

基本目標1 学校教育

一人ひとりが主体的に学び、未来を切り拓く力を育む学校教育の推進

POWER UP!



力を入れる POINT

- 主体的・対話的で深い学びの実現のために、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るとともに、ICT を効果的に活用します。
- 「産学官民」と連携した「探究的な学び」や、「体験教育・キャリア教育」を核とした学びを推進していきます。
- 全ての学習の基盤であり、主体的・対話的で深い学びを支えるコミュニケーション能力の向上を図り、一人ひとりの学びに対する継続的な指導と評価を重ね、着実な学力の向上に取り組めます。
- 全教育活動を通じて、規範意識、人間関係を築く力、自然を大切にする心などを養い、自他のいのちを大切に、互いを認め合い、よりよい社会を創ろうとする人づくりの基盤としての道徳性を養う道徳教育を推進します。
- 「いじめを未然に防ぐ・いじめを見逃さない・いじめから守り抜く」を徹底し、自他のいのちと人権を大切にする人権教育を推進します。
- 安全・安心でおいしい給食を提供するとともに、食に関する指導を推進し、生涯にわたって健やかに過ごせる体の土台づくりに努めます。また、体育の授業や学校行事などを通じて運動への関心を高め、体力や運動能力の向上を図ります。
- 義務教育9年間の「学び」と「育ち」の系統性・連続性を重視して、中学校ブロックの連携を図り、特色ある質の高い教育を行います。
- 5歳児から小学校第1学年の架け橋期の「学び」と「育ち」の円滑な接続を大切に、幼児期から義務教育期間の系統的で連続的な学びの実現を目指します。

予測困難な将来を切り拓きつつ
生き抜く力を育む教育を展開します

基本的な方針1-1 確かな学力の育成

《5年間の施策展開の中心となる方向性(主要な取組)》

- 1-1-1 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- 1-1-2 体験活動を大切に探究的な学びの推進
- 1-1-3 基礎・基本の定着と粘り強く取り組む力の育成

基本的な方針1-2 豊かな心と健やかな体の育成

- 1-2-1 互いを認め合う心を育む道徳教育の充実
- 1-2-2 人権感覚の育成といじめに向き合う取組の充実
- 1-2-3 学校給食・食育、学校体育の充実

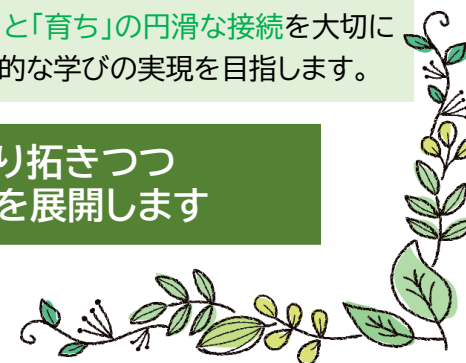
基本的な方針1-3 学びと育ちの連続性を踏まえた教育の推進

- 1-3-1 小・中一貫教育の発展
- 1-3-2 幼児教育の学びの充実と連携

《基本目標1 達成度を測る指標(KPI)》

《令和11年度目標》

話し合い活動で考えを深める・新たな気づきができて いると回答した児童生徒の割合	(小6) 86.0% (中3) 86.0%
総合的な学習の時間に、自分で課題を立てて情報を整理 して発表するなどの学習活動に取り組んでいると回答 した児童生徒の割合	(小6) 81.0% (中3) 82.0%
人が困っているときは進んで助けられていると思う児童生徒 の割合	(小6) 95.0% (中3) 92.0%
高砂市周辺で収穫された野菜等を学校給食で使用する ことを知っているという児童生徒の割合	(小6) 90.0% (中3) 90.0%
自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合	(小6) 84.0% (中3) 83.0%
授業がよく分かったと回答した児童生徒の割合	(小6) 国語 86.0% 算数 82.0% (中3) 国語 82.0% 数学 75.0%



基本目標2 教育環境

多様性を包み込み、だれもが安全・安心と幸せを感じる教育環境の創造

POWER UP!



基本的な方針2-1 一人ひとりに応じたきめ細かな教育の推進

《5年間の施策展開の中心となる方向性(主要な取組)》

2-1-1 特別支援教育の充実

2-1-2 多様なニーズに応じた教育の推進

2-1-3 不登校児童生徒等への支援の充実

基本的な方針2-2 教職員がこどもと向き合うための環境の充実

2-2-1 指導力等の向上に向けた教職員研修の充実

2-2-2 教職員が健康で働きがいのある環境の整備

基本的な方針2-3 未来を見据えた学びの場としての環境の充実

2-3-1 未来を見据えた学校施設等のあり方の検討

2-3-2 教育 DX の推進に向けた学校環境の整備

2-3-3 学校施設等の整備と学校安全の推進

《基本目標2 達成度を測る指標(KPI)》

《令和 11 年度目標》

困りごとや不安があるときに、先生(学校の大人)にいつでも相談できると感じている児童生徒の割合	(小6) 67.0% (中3) 67.0%
学校に行くのは楽しいと思っている児童生徒の割合	(小6) 85.0% (中3) 88.0%
先生は自分のよいところを認めてくれていると思う児童生徒の割合	(小6) 90.0% (中3) 90.0%
教職員一人当たりの時間外勤務の月平均時間数	(小学校) 25 時間 (中学校) 30 時間
教室・体育館の空調設備設置状況 (普通教室は令和6年度現在 100%)	(特別教室) 70.0% (体育館) 100%
教員が児童生徒相互の意見交換のために効果的に ICT を活用できると回答した割合	70.0%

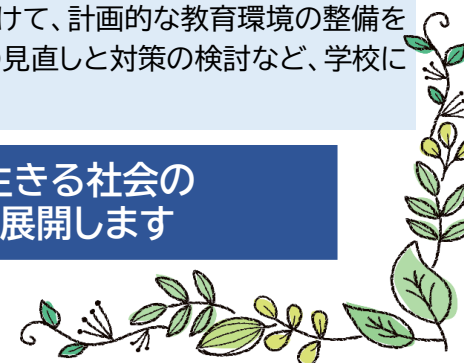
力を入れる POINT

- 特別な支援や配慮を必要とする児童生徒が、「分かる」「できる」「楽しい」を実感できるよう、一人ひとりの個性や教育的ニーズに応じた学びを推進します。
- 外国人児童生徒等の自尊感情の形成や、自己実現が図れるよう、外国人児童生徒等サポート員を中心とした日本語指導の充実を推進します。
- 不登校の児童生徒が学びの機会を広げていくことができるよう、多様な学びのあり方の検討と確保を推進します。

- 教職員のキャリアステージに応じた研修を計画的に行うとともに、授業力、学校組織力などの向上に向けた計画的な OJT を推進し、教職員の学びの機会を充実させ、質の高い教育の実現を推進します。
- 「高砂市学校業務改善プラン」に基づき、業務改善や学校全体の働き方への意識改革に取り組み、教職員がこどもと向き合う時間の確保と質が高まることにより、健康でやりがいを感じながら働くことができるよう、教職員のウェルビーイング向上を目指します。

- ふるさと・高砂の未来を見据え、学校を取り巻く教育環境に柔軟に対応しながら、こどもたちが夢や志をもち、よりよい社会を創るために必要な力を育むことができ、豊かな学びが広がっていく新しい学校づくりに着手します。
- GIGA スクール構想の加速化に向けて、「1人1台端末」などの ICT 環境について更新や整備を行い、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を図ります。
- 安全・安心で、より快適な教育環境の実現に向けて、計画的な教育環境の整備を行うとともに、学びの充実に向けた教育環境の見直しと対策の検討など、学校に好循環を生み出すための検討を行います。

多様な人々がともに生きる社会の実現に向けた教育を展開します



基本目標3 生涯学習

生涯にわたって学び、学びをとおしてつなげる生涯学習の充実

POWER UP!



力を入れる POINT

- 地域と学校がパートナーとして連携・協働しながら、こどもたちの豊かな学びや成長を支えていく**地域とともにある学校づくり**を一層推進します。
- 「ふるさと・高砂のこどもを地域で育てる」を大切にして、**家庭・地域の教育力の向上**を図り、**大人とこどもの学びの輪づくり(ネットワークづくり)**を充実させます。
- こどもたちがスポーツや文化活動に継続して親しむ機会を確保するために、地域との協働や地域の人材を活用した**部活動の地域展開**に向けて環境整備に取り組めます。
- 高砂市の強みである「ものづくり産業」や「歴史・文化・自然」を教育に生かして、**地域の企業や地域の人材との協働**により、ふるさと・高砂を愛する心を育てるとともに、「伝える大人」と「知るこども」の**学びの循環**を目指します。
- 充実した大人同士の学びやこども同士の学び、大人とこどもの学び合いの場となるよう、**学校施設の地域開放のあり方**を検討していきます。
- 学びたいときに学ぶことができる学習環境の充実**を図り、こどもからの学びと大人からの学びがつながる学びの輪づくり(ネットワークづくり)を推進します。
- 豊かな**ふるさと・高砂の文化財を未来に向けて確実に守り**、大人とこどもが、ともに**文化財の継承の担い手**となり支える取組を拡充します。
- 「だれでも」「いつでも」「いつまでも」スポーツを「する」ことができ、「観る」「支える(育てる)」など、様々な形でスポーツとつながる**生涯スポーツを推進**します。

だれもが学び続けることのよさを
実感できる教育を展開します

基本的な方針3-1 大人からの学びとこどもからの学びの循環

《5年間の施策展開の中心となる方向性(主要な取組)》

3-1-1 地域とともにある学校づくりの充実

3-1-2 家庭・地域の教育力の向上と活用

3-1-3 地域人材と協働した部活動の地域展開の推進

基本的な方針3-2 地域をベースとした学びの充実

3-2-1 地域の産業・文化等を大切にしたい学びの展開

3-2-2 居場所づくりに向けた地域開放のあり方の検討

基本的な方針3-3 人生を豊かにする生涯学習の推進

3-3-1 幅広い世代にあった生涯学習の機会の充実

3-3-2 文化財に学ぶ機会の充実と文化財の保存・活用

3-3-3 生涯を通じたスポーツの振興

《基本目標3 達成度を測る指標(KPI)》

《令和11年度目標》

地域や社会をよくするために何かをしてみたいと思う児童生徒の割合	(小6) 90.0% (中3) 82.0%
地域展開したクラブ活動に参加している生徒の割合 (実証研究を含む)	80.0%
放課後や週末に地域の活動(行事等)に参加している児童生徒の割合	(小6) 4.4% (中3) 3.9%
放課後子ども教室事業の児童参加人数	2,700人
文化財イベント・施設見学者数	4,300人
市内スポーツ施設の延べ利用者数	362,000人

